

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	水辺と親しむ観光交流拠点形成											
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）											
交付対象	網走市											
計画の目標	快適な港湾空間を形成し、周辺と一体となった市民や観光客に魅力ある水辺を提供する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	24	A	24	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R3末)	(R3末)
1	緑地整備により快適な港湾空間の形成を行い、港湾を利用する市民や観光客に憩いの場を提供する。 モヨロ地区の緑地整備による快適な港湾空間の増加率 快適な港湾空間の増加率 = (快適な港湾空間が形成された面積(2,500m <sup>2</sup> )) / (快適な港湾空間の計画面積(2,500m <sup>2</sup> ))	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
港湾事業	A02-001	港湾道	北海道	網走市	直接	網走市	重要	建設	網走港〔モヨ口地区〕緑地整備事業	緑地整備 A = 2,500m2 (階段工、植栽工、電気設備工)	網走港モヨ口地区				24	-					
															小計	24					

## 事後評価

### 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

網走市役所建設港湾部内で実施

事後評価の実施時期

事業終了後、令和8年2月

公表の方法

網走市ホームページ

### 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

快適な港湾空間を形成し、周辺と一体となった市民や観光客に魅力ある水辺を創出した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

案件番号：

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	快適な港湾空間の増加率 = (快適な港湾空間が形成された面積 (2,500m <sup>2</sup> ) ) / (快適な港湾空間の計画面積 (2,500m <sup>2</sup> ) )		
	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	